

わたしたちが  
未来をつくるために

第10回  
九州・沖縄地区

# 子ども支援ネットワーク交流学習会 ごあんない

九州・沖縄地区子ども支援ネットワーク交流学習会は、10回の節目を迎えることができました。これまで志を寄せてくださった皆様に、心からお礼申し上げます。

私たちの憲法も、この11月で公布から満70周年を迎えました。しかし、沖縄の、九州の、そして日本の現実は、未だその理念からほど遠いと言わざるを得ません。とりわけ、今と次代を生きる子どもたちの権利実態には、厳しいものがあります。

私たちは、おとなの責務として、それぞれの持てる力と知恵を出し合って、どの子どもにも確かで豊かな育ちと学びを保障する取り組みを進めることで、憲法の理念に見合う社会意識の醸成と、制度・システムの確立を展望したいと考えます。

多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

九州・沖縄地区子ども支援ネットワーク交流学習会 実行委員長 加藤 彰彦  
九州地区県同教連絡協議会 会長 小西 清則

■ と き 2016年 **12月10日** (土) 9:30受付 10:00~17:00

■ ところ **沖縄大学 同窓会館** (那覇市字国場555)

■ 日程および内容

9:30	10:00	10:15	12:15	13:15	14:15	14:30	16:00	17:00
受 付	開会 行事	記念講演	昼 食	実践報告	休 憩	研究協議 および 特別報告	トークセッション および まとめ	

■ 参加費 **1,000円** (資料代として)

主 催/九州・沖縄地区子ども支援ネットワーク交流学習会実行委員会 九州地区県同教連絡協議会 (九同教)

後 援/沖縄県 沖縄県教育委員会 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合 沖縄県教職員組合  
沖縄県高等学校PTA連合会 沖縄県社会福祉協議会 九州社会福祉協議会連合会児童養護施設協議会  
九州ブロックPTA協議会 沖縄民間教育研究所 特定非営利活動法人ていんくる・やいま  
NPO法人こども家庭リソースセンター沖縄 公益社団法人沖縄県母子寡婦福祉連合会  
特定非営利活動法人おきなわCAPセンター 特定非営利活動法人こども医療支援わらびの会  
NPO法人沖縄県学童・保育支援センター 陽迎橋自治会 (浦添市) つなひき無料学習塾  
まちづくりNPOうらそえ・浦添市立森の子児童センター スクールソーシャルワーク研究会おきなわ  
NPO法人子どもシェルターおきなわ 浦添市てだこ未来応援室 一般社団法人沖縄県社会福祉会  
にじのはしファンド 保育すけっとinナハ

連絡先/実行委員会事務局: 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合 (担当/宮城)

〒902-0061 那覇市古島1-14-6 教育福祉会館2F Tel 098-887-1661 Fax 098-885-3542

# 子ども支援ネットワーク交流学習会

子どもたちの確かな育ちと学びを支援する取り組みの内容と成果について交流し、それぞれの取り組みの充実に資する。

## 目的

九州・沖縄地区における子ども支援ネットワーク——保育所・幼稚園・学校をはじめ、行政、保健・養護施設、NPO・NGOなど、子どもの育ちに関わるさまざまな立場の人たちの役割分担と協働の取り組みとしての子どもたちに対する多角的な支援のつながり——の充実に資する。

## 内容

### ■ 開会行事／基調報告「本学習会の10年のあゆみ」

### ■ 記念講演 **なぜ、少年院で人生が変わるのか？**

沖縄少年法務教官 武藤杜夫さん

武藤杜夫さんは、非行少年の矯正施設である少年院に、法務教官として勤務されています。独自の教育スタイルで、多くの少年たちを更生に導かれています。

武藤さんは中学時代から非行に走るようになり、たびたび問題行動を起こしていました。ボクシングジムに入り浸り、学校には行かなかったために、成績はオール1。「おちこぼれ」の烙印まで押されていました。その後、ヒッチハイクで全国を放浪するなど、浮浪児同様の生活を送っていました。あるとき、教育者としての使命に目覚め、独学による猛勉強を始め、法務教官に一発で合格。元おちこぼれの個性派教官として、子どもたちからも厚い信頼が寄せられています。武藤さんの体験に基づいたお話から、多くのことを学びとりましょう。

### ■ 実践報告

#### ① 子ども支援を包括的に捉え直す

～『子ども支援ガイドブック』の取り組みから～

公益財団法人みらいファンド沖縄 上席研究員 仲渡尚史さん

#### ② 子どもの貧困対策から包括的取り組みを

～ももやま子ども食堂の実践が目指すもの～

ももやま子ども食堂 鈴木友一郎さん

#### ③ 「授業料を払うものもいれば、払わなくていいものもいる。その違いがあるところに差別を感じる。」

熊本県人権教育研究協議会

### ■ 研究協議

実践報告をふまえて、テーマとみなさんの課題意識を重ね、議論を深めましょう。

### ■ 特別報告 **高校就学支援金制度3年目の課題**

沖縄県高等学校障害児学校教職員組合

### ■ トークセッション

加藤彰彦（実行委員長、沖縄大学名誉教授）と小西清則（九同教会長）が本学習会の10年を振り返り、今後を展望します。

### ■ まとめ 加藤彰彦（実行委員長）

県内の子ども支援団体で実行委員会を組織して、本学習会開催の準備を進めています。

詳しくは、facebook で <https://www.facebook.com/20161210kodomoshien/> にアクセス！